

これまでのショパン
これからのショパン

200年の肖像 ショパン

Portrayed in 200 Years of Images

CHOPIN

日本・ポーランド国交樹立100周年記念

2020 2/sat 3/sun 1 22 久留米市美術館 本館2階

〔休館日〕月曜日(ただし、2月24日は開館) 〔開館時間〕10:00~17:00(入館は16:30まで)

〔入場料〕一般1,000円(800円)、シニア700円(500円)、大学生500円(300円)、高校生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上 ※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます ※チケットぴあ・ローソン等で会期1ヶ月前より前売券(600円)を発売予定
※障害をお持ちの方は手帳のご提示で、本人及び介護者1名が一般個人料金の半額になります

〔主催〕久留米市美術館、読売新聞社、RKB毎日放送 〔共催〕国立フリデリク・ショパン研究所 〔特別助成〕公益財団法人石橋財団

〔後援〕駐日ポーランド共和国大使館、日本ショパン協会、久留米市教育委員会 〔特別協力〕ポーランド広報文化センター、ワルシャワ国立博物館、ドルトレヒト美術館

〔協力〕LOT ポーランド航空、KLM オランダ航空、大阪音楽大学、講談社、株式会社河合楽器製作所、株式会社ヤマハミュージックジャパン 〔企画協力〕ROBINS



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER



公益財団法人
石橋財団
Ishibashi Foundation



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO



THE
Fryderyk
CHOPIN
INSTITUTE

Portrayed in 200 Years of Images

CHOPIN

これまでのショパン これからのショパン

‘ピアノの詩人’と呼ばれるポーランド出身の作曲家、フリデリク・ショパン(1810-1849)。わたしたちがその音楽からイメージする優美繊細なショパンと、19世紀前半という難しい時代のワルシャワ、そしてパリで、一つ一つの曲を絞り出すように生み出した人間・ショパン。その自筆の楽譜や手紙からは、周囲の人々と交わり、愛し、懸命に生きた「真実のショパン」の姿が伝わってきます。誰もが耳にしたことのある旋律の数々はもとより、名を冠したピアノコンクール、さらには、名曲を背景に紡がれる新たな物語などを通して、ショパンは今なお私たちを魅了し続けます。本展は、日本とポーランドの国交樹立100周年を記念し、ワルシャワの国立フリデリク・ショパン研究所の協力のもと、本邦初公開となる自筆譜を含む貴重で多彩な資料、美術作品、ポスター、書籍など約250点により、年月を経てさらに輝きを増すショパンの魅力を様々な角度から紹介するものです。



アリ・ヨハネス・ランメ《アリ・シェフェール邸(パリ、シャブタル通り16番)の小さなアトリエ》
1850年 油彩・カンヴァス DMH



ピエール＝ロシュ・ヴァンニロン
《フリデリク・ショパンの肖像》
1833年 リトグラフ・紙 NIFC



マルチン・ザレスキ《ワルシャワ、聖十字架教会の祭壇—主身廊からの眺め》
19世紀中ごろ 油彩・カンヴァス MNW



タデウシュ・ウォビェンスキ
《フリデリク・ショパンの左手像
(クレザンジェ作の鋳型による)》
1968年 鋳造 ブロンズ NIFC

フリデリク・ショパン
《エチュードへ長調 作品10-8、自筆譜(製版用)》
1833年以前 インク・紙 NIFC

第1楽章 わたしたちのショパン

第2楽章 ショパンを育んだ都市ワルシャワ

第3楽章 華開くパリのショパン

第4楽章 真実のショパン——楽譜、手紙——

第5楽章 ショパン国際ピアノコンクール

【特別コーナー】『ピアノの森』の原画や映像を展示します

日本
初公開!

関連イベント

- ① 1月13日(月・祝) プレ公演 ポーランドの巨匠 ショパンを弾く
クシシュフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル
- ② 2月16日(日) レクチャーコンサート① ダンスとお話:浜中康子氏 チェロ:中木健二氏 ほか
ショパンの「ポロネーズ」そのリズムの源泉～宮廷舞踏ポロネーズ
- ③ 3月1日(日) レクチャーコンサート② お話:関口時正氏 ピアノ:小早川朗子氏
ショパン～誕生から二十歳の旅立ちまで
- ④ 3月7日(土) 記念講演会 講師:平野啓一郎氏
ショパンの人と音楽—小説『葬送』を巡って

※①～③は石橋文化ホールでのコンサート(チケット発売中)、④の講演会は事前申込み制
上記の他、ギャラリートーク(2/1, 3/15)、展覧会を楽しむ講座(2/20)などを予定

お問合せ

本展覧会および記念講演会について
久留米市美術館 Tel: 0942-39-1131
詳細は <https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam/>
イベントのコンサート①～③、楽しむ講座について
久留米文化振興会 Tel: 0942-33-2271
詳細は <https://www.ishibashi-bunka.jp/>



[交通案内] ●福岡空港より西鉄高速バスで50分(文化センター前下車) ●JR博多駅よりJR久留米駅まで新幹線で20分(快速で40分) ●西鉄福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで 特急で30分、急行で40分 ●JR久留米駅より西鉄バスで15分、西鉄久留米駅より5分(文化センター前下車) ●久留米インターより10分(石橋文化センター内に有料駐車場あり) ※おおよその時間で記しています。



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015
TEL. 0942-39-1131 FAX. 0942-39-3134
<https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam/>